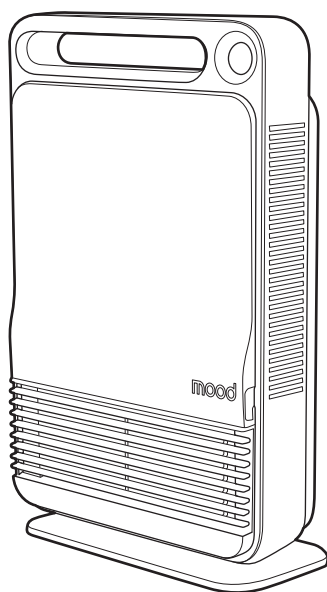
人感センサー付きセラミックヒーター MOD-CH1101

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

もくじ

仕様

型名	MOD-CH1101
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	強 800W ／弱 400W
ヒーター	PTC ヒーター
安全装置	転倒オフスイッチ（内蔵タイプ）／温度ヒューズ／サーモスタット
電源コード長さ	約 1.8m
外形寸法	約 幅 260 ×奥行き 121 ×高さ 421mm
質量	約 3.9kg
付属品	プレフィルター× 1（本体に取り付け済）、活性炭フィルター ×1（本体に取り付け済）、取扱説明書・保証書 × 1

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
  (This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 （物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。）

図記号の意味と例

	⃠は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。）

⚠警告

禁止	**交流100V以外では使用しない。** 火災･感電の原因になります。	指示	**電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。** 感電･ショート･発火の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		**定格15A以上の壁コンセントを単独で使う。** 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電･ショート･発火の原因になります。		**電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。** ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート･火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが･やけど･感電の原因になります。	プラグを抜く	**使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。** 火災や故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電･けがの原因になります。		**お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。** 感電･火災･けがの原因になることがあります。
	スプレー缶などを本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因になります。	分解禁止	**分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。** 火災･感電･けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャサービスセンター（裏表紙参照）にご相談ください。
	本体に衣類やふとんなどを掛けて使用しない。 過熱して火災、やけどの原因になることがあります。	ぬれ手禁止	**ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。** 感電の原因になります。
	就寝中は使用しない。 寝具などが触れて火災の原因になります。	水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。** ショート･感電の原因になります。
使用禁止	**異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を停止する。** 火災･感電の原因になります。		

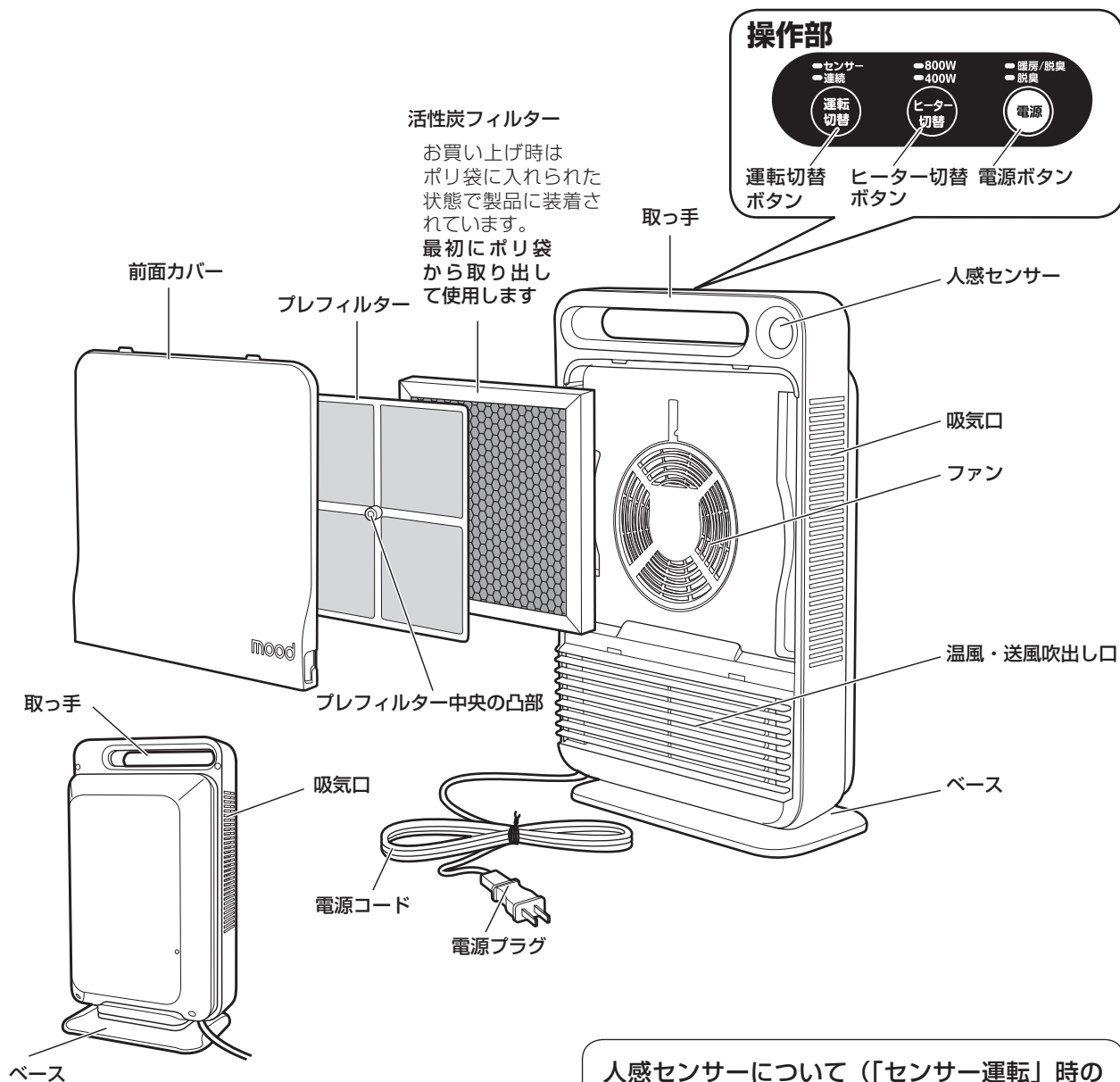
⚠注意

禁止	**お手入れや持ち運び、保存の際は、本体が冷めてから行なう。** 火災ややけどの原因になることがあります。	禁止	**犬やネコなどのペット暖房用には使用しない。** ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になることがあります。
	壁や家具の近くで使わない。 熱で壁や家具が変形･変色したり、火災の原因になることがあります。		**お手入れの際は住宅用洗剤･シンナー･ベンジン･アルコール･磨き粉などを使わない。** 変色･変形･感電･故障の原因になります。
	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けがや火災の原因になることがあります。	指示	**電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。** 感電やショートの原因になることがあります。
	カーテンやふとんなど、燃えやすいものの近くで使わない。 火災の原因になることがあります。		**運転をする際は、必ずフィルターを取り付ける。** フィルターを取り付けずに運転すると、火災や故障の原因になることがあります。
	乾燥など他の用途に使用しない。 過熱して発火の原因になることがあります。	接触禁止	**使用中や使用後しばらくは、温風･送風吹出し口（高温部）に触れない。** やけどの原因になることがあります。
	使用中は本体から離れない。 火災の原因になることがあります。		

各部の名称とはたらき

人感センサーについて（「センサー運転」時のみ有効）

人の動きを感知して自動的に運転を開始します。人がいなくなると、約2分後に暖房が、約10分後に脱臭(送風）運転が停止します。

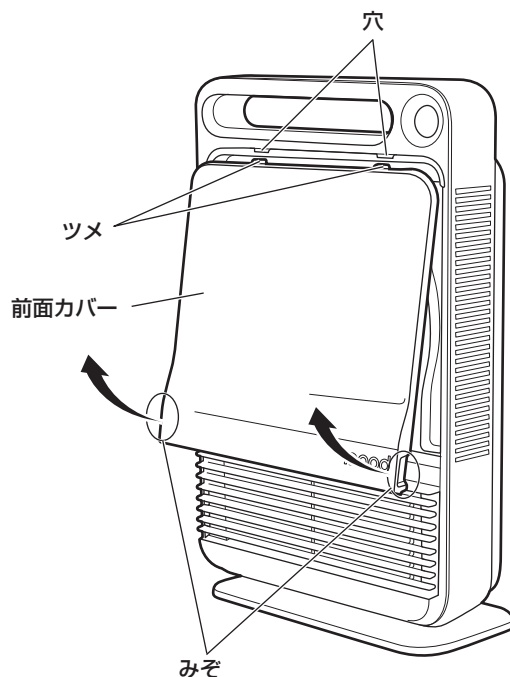
※センサー感知範囲は左右約 90 度、上角度約 30 度、下角度約 30 度、センサー到達範囲は 2m 以内です。

安全装置について

- 使用中に転倒した場合は、転倒オフスイッチが働き電源を切ります。
- 温度が上昇しすぎると、サーモスタットが働き、自動的に運転を停止します。（温度が下がると運転を開始します。）
  さらに温度が上昇すると、温度ヒューズが働き、運転回路を遮断します。（温度が下がっても運転は開始されません。販売店またはドウシシャサービスセンター（裏表紙参照）にご連絡ください。）

⚠注意	• 使用中は本体から離れない。 • 本体を移動させる場合は、本体が冷めてから取っ手を持って移動させる。 • 使用中や使用後しばらくは、温風・送風吹出し口に触れない。

正しい使いかた

使用前の準備

⚠注意	• **運転する際は、必ず活性炭フィルターとプレフィルターを取り付ける。** 活性炭フィルターとプレフィルターを取り付けずに運転すると火災や故障の原因になることがあります。 • **ご使用の前に活性炭フィルターは必ずポリ袋から出してから取り付ける。** 故障の原因になります。

1. フィルターを取り付ける

(1) 前面カバーをはずす

前面カバーの両脇のみぞに手をかけ、少し力を入れて手前に引くとはずれます。

(2) 前面カバー裏面から活性炭フィルターを取りはずす

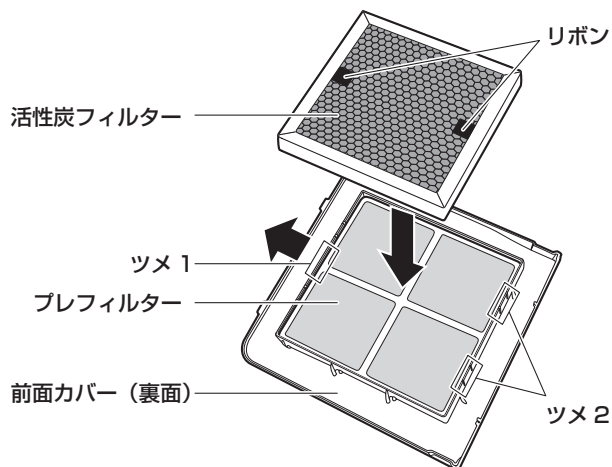
ツメ１を矢印方向へ開き、活性炭フィルターを取りはずします。

※ プレフィルターは前面カバーに取り付けたままにしておいてください。

(3) ポリ袋から活性炭フィルターを取り出す

※ 活性炭フィルターやポリ袋に黒い粉（活性炭）が付着していることがありますが、性能に影響ありません。

(4) 活性炭フィルターを前面カバーに取り付ける

リボンが取り付けられている面を上側にして、右図の向きでプレフィルターの上に取り付けます（ツメ２側に差し込んでから、ツメ１側に押し込むようにします）。

(5) 前面カバーを取り付ける

前面カバーの上のツメを、本体上部の穴に差し込み取り付けます。

※ プレフィルターを前面カバーからはずした場合は、プレフィルター中央の凸部（4ページ参照）を前面カバー側にして、取り付けてください。

正しい使いかた（つづき）

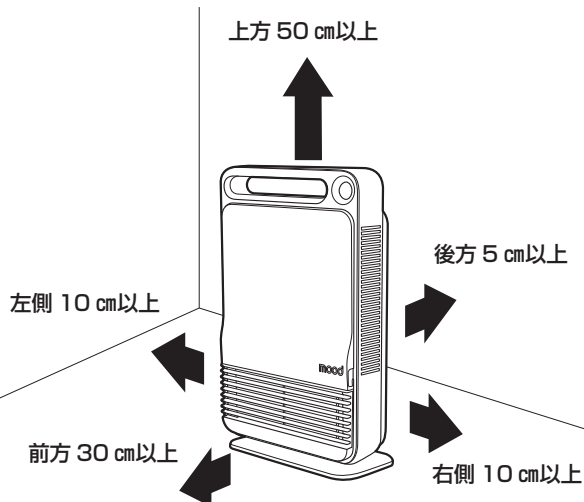
2. 本体を水平な場所に設置する

安定した水平な場所に設置してください。（右図）

※近くに可燃物がないことを確認し、可燃物がある場合は、移動させてからご使用ください。

※本体を動かすとカラカラと音がすることがありますが、これは転倒オフスイッチ（安全装置）の音であり、異常ではありません。

本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。（火災の原因になります）

上方 50 ㎝以上
後方 5 ㎝以上
左側 10 ㎝以上
前方 30 ㎝以上
右側 10 ㎝以上

次のような場所では使用しないでください。

※毛足の長いカーペットや座布団の上などの不安定な場所（本体が傾いたり、浮いたりして、転倒や転倒オフスイッチの誤動作の原因になります。）

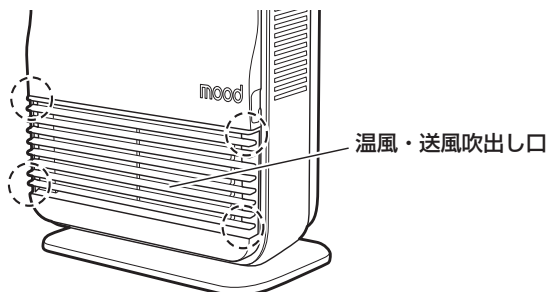
3. 電源プラグをコンセントに差し込む

“ピッ”という音が出ます。

⚠警告	• **定格 15A 以上の壁コンセントを単独で使用する。** 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。 • **本体に衣類などをかけて使用しない。** 火災ややけど、本機の故障の原因になります。 • **電源コードを束ねたまま使用しない。** 電源コードの発熱、発火のおそれがあります。 • **外出等で本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。** 安全装置が働いて、ヒーターが停止していることがあります。温度が下がると自動的に運転を開始しますので、消し忘れや火災の原因になります。

運転の開始／停止

1. 風向きを調整する

本体の温風・送風吹出し口の向きは、温風・送風吹出し口の四隅を押すことで上下に調節できます。

⚠警告	**運転中、運転直後は風向きの調整を行わない。** やけどの原因になります。

2. 電源ボタン(電源)を押して「暖房／脱臭」または「脱臭」を選ぶ

電源ボタン(電源)を押すごとに以下のように設定が切り替わり、表示横のランプが点灯します。

→暖房／脱臭→脱臭→切（停止）

暖房／脱臭
- 暖房／脱臭運転をします。

脱臭
- 脱臭運転をします。（暖房は運転しません）

3. 運転切替ボタン(運転切替)を押して、「センサー」運転または「連続」運転を選ぶ

運転切替ボタンを押すごとに以下のように設定が切り替わり、表示横のランプ（赤）が点灯します。

→ センサー → 連続

4. 「暖房／脱臭」時にヒーター切替ボタン(ヒーター切替)を押し、「800W」、または「400W」を選ぶ

ヒーター切替ボタンを押すごとに以下のように設定が切り替わり、表示横のランプ（赤）が点灯します。

→ 800W → 400W

①センサー運転モード

人の動きを感知して自動的に運転・停止を行ないます。

「暖房／脱臭」運転時、人を感知しなくなってから約２分後に暖房運転が停止し、送風運転に切り替わります。約 10 分後に送風運転が停止し、「暖房／脱臭」ランプが点灯から点滅に替わり、待機状態になります。

送風運転時や待機状態時に人の動きを感知すると暖房運転を開始します。

「脱臭」運転時、人を感知しなくなってから約 10 分後に送風運転が停止します。

動作停止中は「脱臭」ランプが点灯から点滅に替わり、待機状態になります。

待機状態時に人の動きを感知すると送風運転を開始します。

②連続運転モード

「暖房／脱臭」運転時、連続運転開始から約８時間後に「暖房／脱臭」運転を停止します。

※運転途中、ヒーター切替をしても、残り時間は加算されません。

「脱臭」運転時、連続運転開始から約８時間後に「脱臭」運転を停止します。

※「連続」運転モードのときは人感センサーは動作しません。

正しい使いかた（つづき）

5. 運転を停止する

電源ボタン(電源)を押すと運転を停止します。

→暖房／脱臭→脱臭→切（停止）

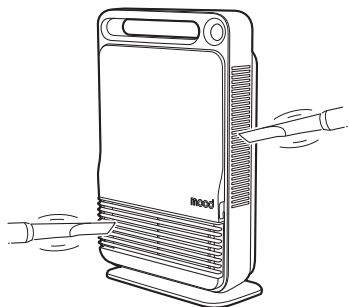
お手入れと保存

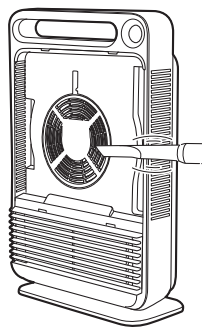
⚠警告	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めたことを確認する。** 感電やけが、やけどの原因になります。

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か台所用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）

吸気口／温風・送風吹出し口のお手入れ

掃除機でホコリを吸い取ってください。

ファンのお手入れ

前面カバーをP.5の「フィルターを取り付ける」の手順1を参考にしてはずし、掃除機でホコリを吸い取ってください。

フィルターのお手入れ

下記の手順に従って行ってください。

① 本体から前面カバーを取りはずす
② 前面カバーから活性炭フィルター・プレフィルターを取りはずす
　※活性炭フィルターを取りはずす際は、取り付けられているリボンを引いてください。
③ 活性炭フィルター・プレフィルターのゴミやホコリを手や掃除機で丁寧に取り除く
④ 前面カバーにプレフィルターを取り付ける
　※プレフィルター中央の凸部が下になるように取り付けてください。
⑤ 前面カバーに活性炭フィルターを取り付ける
⑥ 前面カバーを本体へ取り付ける

※お手入れのあとは、必ずプレフィルターと活性炭フィルターを取り付けた前面カバーを本体に取り付けてください。

フィルターの交換

フィルターをお求めの際は、本体お買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンター（裏表紙参照）にお問い合わせください。

※フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。

【プレフィルター】

破れたり、汚れがひどくなったり、紛失した場合などは、交換してください。

※プレフィルターは水洗いできます。

商品名：プレフィルター（1個）
PFT-FS1
メーカー希望小売価格￥525（税込み）

【活性炭フィルター】

約6ヶ月間使用を目安に交換してください。
汚れがひどくなったりした場合などは、交換してください。

※活性炭フィルターは水洗いできません。

商品名：活性炭フィルター（1個）
ACFT-FS1
メーカー希望小売価格￥1050（税込み）

お願い

※住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。

※化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きにしたがってください。

※本体に直接､水をかけて洗わないでください。（感電・故障の原因になります。）

お手入れと保存（つづき）

保存のしかた

※ お手入れの後、よく乾燥させてください。

※ ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ない場所に保存してください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告	**修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。**

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込んでください
	・安定した水平な場所に置かれていない（転倒オフスイッチが働いている）	置き場所を確認してください (安定した水平な場所に置く）
	・安全装置（温度ヒューズ）が働いている（4 ページをご参照ください）	販売店またはドウシシャサービスセンター（裏表紙参照）にご連絡ください

長年ご使用のヒーターはよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャサービスセンターに点検をご相談ください。